

世界のデング熱流行状況(更新 30)

2010年8月30日 ProMED 情報

(1)フィリピン(全国)[Sun Star Manila]

8月24日、保健省国立疫学センターによると、1月1日～8月14日に患者54,659名が病院を受診しました。昨年と同期より74.9%(患者31,248名)の増加です。また死亡患者429名が報告されました。昨年と同期の死亡患者は327名でした。

(2)フィリピン(サンボアンガ Zamboanga)[Inquirer Mindanao]

サンボアンガ Zamboanga 保健当局によると、8月途中(24日まで)の患者報告例は314名でした。1月から死亡患者数は20名で1月～8月24日の患者数の合計は1,584名です。

(3)台湾 [Focus Taiwan]

8月24日、台北 Taipei 市衛生局は過去2年間で最初の土着例患者を公表しました。また、今年には患者31名が報告されましたが、そのうち30名が輸入例でした。台湾疾病対策センター(CDC)によると、台湾全体の土着患者数は3月から報告され30名で、ほとんどが台湾南部の高雄 Kaohsiung 市と台南 Tainan 市からでした。

(4)タイ[The Nation]

8月23日現在、これまで全国で患者約60,000名と死亡患者70名が発生しました。患者は南部で14,361名、北部で8,843名、中部で15,871名、東北部で15,517名です。

(5)ベトナム(中央高地 Central Highlands)[Saigon Giai Phong(SGGP)report]

8月26日、中央高地のコントウム Kon Tum 省で、患者600名以上と死亡患者1名が発生しました。ダナン Da Nang 省では、患者1,456名と死亡患者1名が報告され、昨年同期の6倍でした。8月17日、Phu Yen 州では114自治体中27から患者2,380名が報告されました。

(6)インド(デリー-Delhi 市)[The Indian Express]

首都デリー-Delhi 市では患者59名が確定診断され、これまでの患者数は800名となりました。確定診断された2名と疑い患者3名が死亡しました。最も患者が多いのは、セントラル Central と南デリー-South Delhi で、これまで患者271名が報告されました。

(7)インド(オリッサ Orissa 州)[IBN Live、Press Trust of India(PTI)report]

8月27日、過去3週間でオリッサ Orissa 州の少数民族の居住する Malkangiri 地区で、死亡患者7名と患者約50名が発生しました。